かがり火のあるホーム 【栗山】

野岩鉄道会津鬼怒川線の湯西川温泉駅に、かがり火をイメージした照明を設置しました。トンネル内ホームを、平家武者行列の壁画とかがり火で幻想的な雰囲気をかもし出し、お客様をお迎えしています。千葉県から来た女性グループは、「トンネル内の暗さとかがり火のコントラストがいいですね」とほほ笑んでくれました。

文・写真：野岩鉄道株式会社

山野草展にぎわう 【5/3～5/25・藤原】

鬼怒川レジャー公園で、春の山野草展を開催しました。会場には、地元の植物愛好会や盆栽会などの方たちが育てた自慢の山野草約500点が、ずらりと並びました。訪れた人たちは、サクラソウやシラネアオイなどの可憐な草花に魅せられた様子。

会場では、展示以外に即売会も行われ、連日、大勢の人でにぎわいました。

文・写真：鬼怒川・川治温泉観光協会

日本語教室 【5/14・今市】

国際交流協会では、4月から7月まで毎月2回、外国人向けに日本語教室を開催しています。この日は、イギリス出身の男性が初めて教室に参加してくれました。

日本語を話せることは、仕事を探す上でも有利になります。

楽しく学べる教室ですので、日本語を勉強したい方はぜひご参加ください。

文・写真：観光交流課

親子でミニ運動会 【5/15・今市】

ショッピングプラザ日光の多目的ホールで、ファミリー・サポート・センター交流会ミニ運動会を行いました。

親子で参加するこの行事。参加者の皆さんは、玉入れや障害物リレー、ジャンケン列車などで、親子で触れ合う楽しい時間を過ごしました。

センターでは、今後も楽しい行事をたくさん予定しています。

文・写真：ファミリー・サポート・センター

ヤマメ・マス釣り大会開催 【5/17・今市】

大谷川の大谷橋上流付近で、市長杯争奪釣り大会を開催しました。このイベントは、旧今市市時代から続いており、今回で42回目を迎えました。

当日は雨模様でしたが、市内外から集まった約120名の太公望が、自慢の腕を競い合いました。皆さん、日光の渓流魚の代表でもあるヤマメやマスを次々と釣り上げていました。

文・写真：県鬼怒川漁業協同組合今市支部

ニッコウキスゲ補植 【5/26・日光】

シカの食害で減少したニッコウキスゲの群生回復のため、霧降高原キスゲ平で補植活動を行いました。

補植に参加したのは、市長や議長、市職員など約40名です。参加者は、市営リフトで補植場所まで登り、約500本のキスゲの株を1本1本植えていきました。

ニッコウキスゲは、6月下旬に見ごろを迎えます。

文・写真：霧降高原リフト事業所

地域のニュースを募集します!!

このコーナーでは、皆さんから記事・写真の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちょっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、郵便かEメールで送付するか、持参でご応募ください。

○記事…140字程度（題名、日付、場所を別に記載してください）

○写真…紙焼き・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れるものは不可とします。

あて先 〒321-1292
日光市今市本町1番地
日光市役所企画部秘書広報課 広報広聴係
Eメールアドレス
hishokouhou@city.nikko.lg.jp

日光市で活躍している人、サークルを紹介します！

クローズアップ 日・光・人

日光ローバークラブ

活動日 月1回
会員 35名
会長 室井（むろい） 正松（しょうまつ）
問い合わせ先 室井 正松 ☎53-1519

日光ローバークラブは、山の好きな人たちが集まった登山・ハイキングのサークルです。所野地区コミュニティ推進協議会の一組織として、昭和62年に結成され、今年で22年目を迎えました。

サークル名の「rover（ローバー）」という言葉には、「さまよい歩く」という意味があります。サークルの主な活動は、ハイキングや登山、史跡巡りなど自然の中を歩き回ることがほとんどだったため、この名前をつけました。

サークルの第1回目の活動は、奥日光の小田代原ハイキングでした。その後は、市内や県内の山はもちろん、大雪山（北海道）や八甲田山（青森県）、横手山（長野県・左上写真は横手山山頂フュッテ前）など、日本各地の山にも出かけました。また、登山やハイキングができない冬場などには、県内外の史跡巡りや所野地区の史跡調査などの活動を、月1回行っています。

駒止（こまど）湿原（福島県）を歩く、サークルの皆さん。

結成当時から代表を務める室井さんは、「登山や史跡巡りを通して、日本各地へ行き、いろいろなものを見ることができるのも、ローバークラブの活動の魅力だと思います」と、サークル活動の感想を聞かせてくれました。また、「サークルには、そろいのユニホーム（登山用のシャツ）があり、全員でそれを着て山に登ると、ほかの登山者から『すごいですね』と言われることもあるんですよ」と、うれしそうに話してくれました。

最後に、今後の目標を伺うと、「今までどおり、サークルの活動を続けていくことが一番の目標です。『継続は力なり』と言いますからね」と室井さん。結成当時からの会員の方たちも、途中から会員になった方たちも、みんなが元気に登山やハイキングを楽しんでいる日光ローバークラブ。これからも、サークルの名前のとおり、日本中の山を歩き続けてください。

紹介したい人、サークルを募集しています！

クローズアップ日・光・人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135